

令和5年度 宮城県内中総体（全国・東北・県大会予選会）への参加形式と参加要件（細則）

【地域クラブ活動 用】

大会への参加形式 「A」学校単位のチーム（選手） 「B」地域クラブ活動のチーム（選手）

県大会	現行の県中総体に A も B も参加させて行う形式（全競技共通）	
県大会への 予選大会	①	県大会への予選を A、B それぞれの大会とする形式
	②	県大会への予選は現行の郡市・地区中体連大会とする形式
	③	県大会への予選はなく、オープン参加とする形式

参加可能な 地域クラブ活動	<部活動地域移行の受け皿となっている団体（チーム）に限る>	
	→	自治体や教育委員会が主導して行っている部活動地域移行の取組によって生じた団体（チーム）である。
	→	当該校に常設の部活動がないことを原則とし、地域クラブ活動に所属し、活動している場合における所属団体（チーム）である。（当該校での活動実績が実質的にない場合や当該生徒の「主たる活動場所」となっている場合）※主に個人種目が対象

出場制限について ※郡市大会に対しての 制限も含むので注意	団体競技（種目）：県内の大会に同一団体名（中体連登録された団体）でエントリーできるのは1チームのみ（リレー含む）。仮に複数の地区大会にエントリーできるだけの選手が在籍している場合においても1チームのみ。セカンドチームのエントリーも不可。弓道を除
	個人競技（種目）：各競技が示す制限を厳守のこと。
その他のルールについて	別紙を確認。

競技名	参加形式	参加要件（細則）	
陸上競技 (駅伝含む)	②	競技団体登録	・日本陸上競技連盟ならびに宮城陸上競技協会に登録されている団体
		チーム編成	・リレー競技と駅伝については、登録メンバーが全員同一校の所属に限り、地域クラブ活動等から参加することができる。ただし、トラック競技の場合、個人とリレーが異なる所属で出場することはできない。
		出場制限	・個人種目：エントリーする地区予選（郡市大会）の要項に準ずる ・リレー：同上（登録メンバーが全て同一校の所属の場合のみエントリー可） ・駅伝：同上（登録メンバーが全て同一校の所属の場合のみエントリー可）
		指導者資格	各団体、1名以上の指導者資格および審判資格保持者が必須。 指導者：スタートコーチ、ジュニアコーチ、公認コーチ 審判：S級、A級、B級、C級
		その他	日本陸上競技連盟の選手登録は、学校と地域クラブ活動等の二重登録可。ただし、全中標準突破指定大会（通信、地区予選を含む総体）は、所属を変えてのエントリーは認めない。（駅伝は除く）
水泳競技	②	競技団体登録	・地域クラブ活動等が（公財）日本水泳連盟への団体登録、選手登録が完了していること。
		チーム編成	・リレー競技において、編成選手の所属中学校が加盟する郡市中体連が同一でない場合、特例措置を申請し、選手のタイムの合算で県大会への出場を認める。編成選手の所属中学校が同一郡市中体連の場合は、その郡市大会に出場すること。
		出場制限	・個人種目：各校・各団体、個人競技は1種目3名まで、1人2種目までの参加（リレー種目を除く） ・リレー：各校・各団体、フリーリレー、メドレーリレーの種目で1チームずつ
		指導者資格	・特になし
		その他	・「個人種目は1種目3名まで、1人2種目まで」の出場制限は、出場する1つの団体への制限のため、その団体が複数の各地区大会（県大会予選会）に出場する場合も、制限内の人数で参加すること（例：50m自由形は、その団体が3名までの参加となり、その3名が各地区大会に出場）。 ・リレー種目の出場制限も同様、団体が複数の各地区大会（県大会予選会）に出場する場合も、出場する1つの団体からフリーリレー、メドレーリレーの種目で1チームずつの出場。選手の出場する大会が異なっても、それぞれの大会でリレーをエントリーしないよう注意すること。

バスケット ボール	②	競技団体登録	・日本バスケットボール協会にチームおよび個人どちらも登録をしていること。
		チーム編成	・特になし
		出場制限	・同一団体名でのエントリーは1チームのみ。
		指導者資格	・地域クラブ活動として出場する場合にコーチライセンスの必要は無いが、協会登録をする際にコーチ欄には登録されていること。 ・ただし令和6年度から参入する見通しであるクラブチームについては、クラブ発足の段階で県協会からコーチライセンスの取得を義務づけられることが今後予想される。
		その他	・令和6年度からは一般のクラブチームも競技団体が主導する予選会を経て、その代表チームが県中総体へ出場できる見通し。
サッカー	①	競技団体登録	JFAへのチーム登録で「その他」に登録していること。
		チーム編成	特になし
		出場制限	・同一団体名でのエントリーは1チームのみ。
		指導者資格	特になし
		その他	・中体連のガイドライン通りの活動をしている。 ・県大会の運営に協力できるチーム。
ハンドボール	③	競技団体登録	・(公財)日本ハンドボール協会と宮城県ハンドボール協会の両方に登録してあること(チーム・個人・役員)
		チーム編成	・選手は宮城県の中学校在籍している生徒とする。
		出場制限	・同一団体名でのエントリーは1チームのみ。
		指導者資格	①監督、コーチとして登録するチーム役員のうち1名以上は以下の資格を有すること。 ・JSP O公認コーチ資格(スタートコーチ、コーチ1以上) ・JSP O公認スポーツリーダー ②監督、コーチとして登録できるのは1チームのみとする。
		その他	・地域クラブ活動として常時活動をしているチームであること。

軟式野球	①	競技団体登録	・宮城県野球連盟（少年の部）にチーム登録をしていること。
		チーム編成	・県内在住の中学生
		出場制限	・同一団体名でのエントリーは1チームのみ。
		指導者資格	・指導者は以下に示すいずれかの資格を保有している。 ①日本スポーツ協会公認コーチ1（軟式野球） ②日本スポーツ協会公認コーチ3（軟式野球） ③BFJ公認野球指導者基礎Ⅰ（U-15） ※監督の保有を必須とするが、保有していない場合にベンチに入るコーチのうち最低1名の保有を必須とする。
その他	・大会運営、審判員派遣の依頼に対応できる人員を確保している。 ※審判員については「一般財団法人全日本野球協会アマチュア野球規則委員会公認3級審判員」以上の保有を必須とする。		
体操 (体操競技) (新体操)	② 又は ③	競技団体登録	・協会へクラブ名での登録、指導者もそこに登録されたもの（継続的に指導している指導者）
		チーム編成	・団体は同一校に所属であることが条件
		出場制限	・個人戦：1所属・個人2名まで（県内のトータルで2名まで） ・団体戦：1所属・同一校の生徒で1チームまで（県内で）
		指導者資格	・協会に登録された者（継続的に指導している指導者）
		その他	・参加形式は郡市地区中体連大会における体操・新体操大会の有無による。有：2② 無：2③
バレーボール	①	競技団体登録	・チーム：日本バレーボール協会への登録（JVA-MRSへのチーム登録）、県バレーボール協会への登録 ・個人：日本バレーボール協会への登録（JVA-MRSへの個人登録）
		チーム編成	・全ての選手・スタッフは、各都道府県大会予選より全国大会まで、一人同一1チームの登録とし、二重の登録はできない。
		出場制限	・同一団体名でのエントリーは1チームのみ。
		指導者資格	・JSPO公認の指導者資格を有する者が指導に当たっていること。
		その他	・「全国中学校体育大会への地域クラブ活動等の参加資格の特例」に記載されている内容に合っていること。 ・所在地が明確で、年間を通じて、日常持続的(週単位)に練習している場所と所在地が一致していること。 ・指導者資格をもった成人の指導者が常時指導に当たっていること。 ・チームや団体として規約があること。 ・各種大会に大会役員として派遣できる指導者がいること。

ソフトテニス	②	競技団体登録	・日本ソフトテニス連盟に登録をしていること。（チームの代表者，選手）
		チーム編成	・特になし
		出場制限	・個人戦：郡市地区大会の制限に従う ・団体戦：同一団体名でのエントリーは1チームのみ。
		指導者資格	・特になし
		その他	・特になし
卓球	②	競技団体登録	・競技団体登録がなされていること。
		チーム編成	・特になし
		出場制限	・個人戦：各郡市地区大会の要項に従い，地区大会に出場する。 ・団体戦：同一団体名でのエントリーは1チームのみ。
		指導者資格	・監督、またはコーチとして登録する役員のうち最低1名は以下の資格を有すること。 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者 公認コーチライセンス（コーチ1以上） ・監督・コーチとして登録できるチームは1チームのみである
		その他	・特になし
バドミントン	①	競技団体登録	・バドミントン協会登録
		チーム編成	・特になし
		出場制限	・個人戦：単複兼ねて出場できない。 ・団体戦：同一団体名でのエントリーは1チームのみ。
		指導者資格	・審判資格3級以上
		その他	・特になし
ソフトボール	①	競技団体登録	・公益財団法人日本ソフトボール協会競技者必携「チーム登録規程」に準じて，宮城県ソフトボール協会に登録手続きを行い，日本ソフトボール協会に登録されていること。
		チーム編成	・特になし
		出場制限	・同一団体名でのエントリーは1チームのみ。
		指導者資格	・特になし
		その他	・特になし

柔道	②	競技団体登録	・公益財団法人全日本柔道連盟（以下、全柔連）が定めた令和4年度期間内において、各都道府県柔道連盟（協会）を通して全柔連に加盟，登録を済ませている。
		チーム編成	①チームとして「団体登録」を済ませている → 団体戦に出場可 ※チーム編成については条件あり（同一中体連加盟校の範囲で編成する） ②競技者として「競技者登録」を済ませている → 個人戦に出場可
		出場制限	・個人戦：各郡市地区大会の要項に従い，地区大会に出場する。 ・団体戦：同一団体名でのエントリーは1チームのみ。
		指導者資格	大会の引率，監督，帯同コーチは，全中大会において全柔連公認指導者資格A指導員またはB指導員の資格を有していなければならない。地区中体連主催大会においてはC指導員以上の資格を有していなければならない。
		その他	・特になし
剣道	②	競技団体登録	・参加団体は宮城県中体連に申請し許可を得る。団体戦の出場申請については，「地域クラブ活動等の参加の特例競技部細則」に該当する団体であること。
		チーム編成	・特になし
		出場制限	・個人戦：各地区中総体の規定による。 ・団体戦：同一団体名でのエントリーは1チームのみ。
		指導者資格	・地域クラブ活動等の指導者（中学校教員は認めない）とする。 ・地域団体で出場するチームの監督またはコーチは，学校部活動の外部指導者としての登録はできない。
		その他	・大会参加する地域団体は地域団体名による統一した名札で試合を行う。また，剣道具に学校名を付したものがいないこと。
相撲	③	競技団体登録	・日本相撲連盟に会員登録をする。（申込の際に登録番号と所属校名を記入）
		チーム編成	・年度当初にそれぞれの地域クラブ活動等に在籍している選手でチーム編成（団体申込）を行い，急な移籍をしてのチーム編成（団体申込）は認めない。
		出場制限	・個人戦：特になし ・団体戦：同一団体名でのエントリーは1チームのみ。
		指導者資格	・特になし
		その他	・地域クラブ活動から参加の場合も所属校名を併記する。

スキー	③	競技団体登録	・全日本スキー連盟登録（SAJ）が必要
		チーム編成	・全日本スキー連盟登録（SAJ）が必要
		出場制限	・個人種目：学校単位もしくはクラブチームを併記して申し込む。 ・リレー（XC）：単独チームとして3名以上（クラブチームでも学校単位でも良い）。
		指導者資格	・全日本スキー連盟登録（SAJ）が必要
		その他	・特になし
スケート	③	競技団体登録	・競技団体登録がなされていること。
		チーム編成	・特になし
		出場制限	・F：特になし ・S：特になし ・IH：同一団体名でのエントリーは1チームのみ。
		指導者資格	・特になし
		その他	・特になし
弓道	③	競技団体登録	・宮城県弓道連盟に登録をしている（IDを取得している）こと。
		チーム編成	・特になし
		出場制限	・個人戦：特になし（各大会要項を参照のこと） ・団体戦：特になし（各大会要項を参照のこと）
		指導者資格	・特になし
		その他	・大会参加する場合は必ず引率者が1名以上つき、当該引率者は役員として必ず、大会運営に携わること。大会運営に協力できない場合は引率者としての資格を有しないものとする。
ホッケー	③	競技団体登録	・日本ホッケー協会へチーム・選手として登録していること。
		チーム編成	・日本ホッケー協会中学校部会が定めるチーム規定に則ったチームであること。
		出場制限	・同一団体名でのエントリーは1チームのみ。
		指導者資格	・監督については教員または指導者資格（日本スポーツ協会のコーチ3以上）を有する者であること。また、日本ホッケー協会への登録を済ませている者。（ただし、監督が資格を有しない場合は、コーチが有資格者であればチームの参加を認める）
		その他	・大会参加への意思があるチームは、年度当初の県専門部総会までに申し出ること。